

 <p>市長 大木 哲 <small>さとる</small></p>	<p>神奈川県</p> <p>やまとし</p> <p>大和市</p>   <p>健康創造都市やまと</p>	<p>【データ】 ※平成 30 年 4 月 1 日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人 口: 235,357 人 ・世帯数: 105,574 世帯 ・面 積: 27.09 km² ・市の花: 野ざく ・市の木: 山ざくら ・市の鳥: オナガ ・イベント: 大和市民まつり (5 月) 神奈川大和阿波おどり (7 月) 渋谷よさこい (10 月)
---	--	--

■大和市の紹介

大和市は、都心から 40km 圏内で神奈川県中央部に位置し、南北に細長く、丘陵起伏がほとんどない平坦な地形の市です。市内には鉄道網が整備され、東京都心や横浜中心部へのアクセスも優れていることから、住宅を中心としたベッドタウンとして発展し、県内で 2 番目の人口密度の街となっています。

■健康都市の実現に向けた取り組み

1. 「人の健康」「まちの健康」「社会の健康」

大和市は、平成 21 年、「健康都市やまと」を宣言するとともに、「健康創造都市やまと」を将来都市像とする第 8 次大和市総合計画を策定しました。この計画は、「人の健康」「まちの健康」「社会の健康」の 3 つの健康づくりを推進することにより、都市そのものを健康にしていくための大きな指針として策定したものです。

<取り組み例>

<p>人の健康</p> <p>心身の健康や、元気で生き生きとした暮らしを実現する領域</p>	<p>認知症施策の充実</p> <p>はいかい高齢者に最大 3 億円の個人賠償責任保険、小型 GPS を内蔵した専用シューズによるはいかい高齢者等の位置確認、タブレットを活用した認知機能の検査などを行っています。</p>
<p>まちの健康</p> <p>安全で快適な都市空間を整えていく領域</p>	<p>消防ドローン隊と消防ファットバイク隊を発足</p> <p>災害発生時、消防職員がドローンを使用して、災害状況を把握します。また、道路の寸断などで消防車の通行が困難な際に、悪路走行に適したファットバイク隊が出動します。</p>
<p>社会の健康</p> <p>コミュニティを充実させ、活力に満ちた地域社会を築いていく領域</p>	<p>市民活動拠点ベテルギウスをオープン</p> <p>平成 30 年 4 月にオープンした市民活動拠点には、学校の「部室」をイメージした、市民サークルなどの活動拠点や、市民交流スペース、起業家支援スペースなどを設けています。</p>

2. 大和市は「図書館城下町」

平成 28 年 11 月 3 日に開館した文化創造拠点シリウスは、市立図書館や芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場などで構成される複合施設で、オープンからちょうど 1 年で累計来館者数が 300 万人を超え、市民の居場所、活動場所として定着しました。

市内には、中央のまちに市立図書館（シリウス）、南のまちに市立渋谷図書館、そして北のまちに平成30年4月にオープンした市立中央林間図書館と、3つの図書館があります。さらに学習センター2館に図書室があり、市内全域で図書サービスを提供しています。市内の全8駅には図書返却ポストが設けられ、24時間図書の返却が可能です。

また、小・中学校の学校図書館は全28校でリニューアルが完了し、学校司書も全校に配置されるなど、こどもたちの読書環境の向上を図っています。平成30年度の子どもの読書活動優秀実践校として市立文ヶ岡小学校が文部科学大臣表彰を受賞し、平成23年度1校、平成24年度2校に続き、3度目（4校）の受賞となりました。

大和市は、図書館の城下町として、全市域の図書館施設の充実を進めています。



文化創造拠点シリウス



中央林間図書館

3. 「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと」宣言

日本では一般的に65歳以上が「高齢者」とされてきましたが、この世代の方々が生きて暮らすためには市民の意識を変えることが重要と考え、本市は平成26年4月に「60歳代を高齢者と言わない都市」を宣言し、高齢者に対する認識を示してきました。

「人生100年時代」を迎えるとの認識に立ち、また、高齢者の定義を75歳以上とする日本老年学会・日本老年医学会の提言などを踏まえ、この世代の方々に対してポジティブなメッセージを送ることで、健康寿命を延伸し、生涯現役意識を高め、いつまでも生き生きと活躍していただくことを願い、「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと」を新たに宣言しました。

「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと」宣言

- ・「人生100年時代」を迎える超高齢社会では、一般に65歳以上を高齢者とする固定観念を変えていくことが必要です。
- ・年齢を重ねても、自らの健康を維持し、自立した生活を送れるよう努めている方、豊かな知識と経験を生かし、様々な役割を果たしている方など、一人ひとりが大和のかけがえのない存在です。
- ・支えを必要とする方には手を差し伸べながら、この世代の方々、個々の意欲や能力に応じて、いつまでも生き生きと活躍していただきたいと考え、「70歳代を高齢者と言わない」ことを宣言します。

平成30年4月11日